

分野	専門分野	科目名	老年看護学概論
時間	15時間	開講時期	1年次（後期）
講師名	外部講師		
科目目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 老年期にある人の身体的・精神的・社会的特徴と発達課題が理解できる。</li> <li>2. 老年期にある人を人間として成長発達している存在と捉え、一人ひとりの生命と人格を尊重する態度を養う。</li> <li>3. 社会構造の変化・高齢化に伴う高齢者の保健・医療・福祉のあり方と機能・役割を理解する。</li> <li>4. 加齢（老化）に伴う高齢者の特徴、および健康障害の特徴と症状・検査・治療に対する援助方法を理解できる。</li> <li>5. 高齢者の特徴を理解し、高齢者の立場に立った援助の必要性が理解できる。</li> </ol>		
講義形態	①講義・演習		
講義内容			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 加齢と老化</li> <li>2. 発達課題</li> <li>3. 超高齢化社会の現状</li> <li>4. 高齢者の生活と家族</li> <li>5. 保健医療福祉の動向と看護活動の多様化</li> <li>6. 高齢者の権利擁護</li> <li>7. 老年看護の役割と特徴</li> <li>8. 老年看護にかかわる諸理論</li> <li>9. ヘルスアセスメントの基本</li> <li>10. 身体の高齢変化とアセスメント</li> <li>11. 日常生活を支える基本的活動</li> <li>12. 食事、食生活、排泄、清潔</li> <li>13. コミュニケーション</li> <li>14. セクシャリティ</li> <li>15. 社会参加</li> <li>16. 症状別看護</li> <li>17. 疾患別看護</li> <li>18. 認知機能障害に対する看護</li> <li>19. 検査、薬物療法、手術を受ける高齢者の看護</li> <li>20. リハビリテーションを受ける高齢者の看護</li> <li>21. 高齢者看護におけるチームアプローチ</li> <li>22. 死生観、意思決定支援</li> <li>23. 健康の増進</li> <li>24. 保健医療福祉施設および移住施設における看護</li> <li>25. 治療・介護を必要とする高齢者を含む家族の看護</li> </ol>			
【テキスト／参考文献】			
医学書院 系統看護学講座 専門分野 老年看護学			
【評価】			
学科試験 筆記；100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする			